

第2号

発行日：平成21年1月1日

— 発 行 者 —

(社)宍粟市シルバー人材センター

宍粟市山崎町鹿沢78番地7

TEL 0790-63-2029

FAX 0790-63-2039

E-mail s-silver@bird.ocn.ne.jp

URL http://www3.ocn.ne.jp/~sisosiru



シルバー しそう

明けまして
おめでとぅございませう



名所旧跡シリーズ 1

播磨国一の宮 伊和神社御由緒略記

御鎮座地

兵庫県宍粟市一宮町須行名
おこなもちのみ

御祭神

大己貴神（大名持御魂神、大国主神、又、伊和
大神とも申し上げる）

創 祀

大己貴神は国土を開発し、産業を勧めて生活の道を開き、或は医薬の法を定めて、治癒の術を教えるなどして、専ら人々の幸福と世の平和を図り給うた神であります。

大神は播磨国に特別の御恩恵を垂れ給い、播磨国内各地を御巡歴になって国造りの事業をされ、最後に伊和里（現在当社のある地方）に至りまして、我が事業は終わった「おわ」と仰せられて鎮まりました。ここに於て人々がその御神徳を慕い、社殿を営んで奉斎したのが当社社の創祀であります。

その御神徳により、古来、農業・工業・商業等産業の神、縁結びの神、福の神、病氣平癒の神、又、交通安全の神として崇敬されております。

御社 格

一説に、成務天皇甲申歳二月一日丁卯（一四四）、或は欽明天皇二五年甲申歳（五六四）の創祀とも伝えております。

御神 階

延喜の制では名神大社に列し、播磨国の一の宮で、明治六年県社に、同一八年国幣小社に、同四五年国幣中社に列し、戦前までその御社格でありました。

境 内

貞観元年（八五九）従五位勲八等から従四位下に、元慶五年（八八一）正四位下に進み、爾後累進して、正歴二年（九九一）正一位を極め給うた。

一七、三五二坪（五七、三六五平方米）

年頭のご挨拶

積み重ねた知識と経験を社会のために

(社) 宍粟市シルバー人材センター

理事長 中田 耕一郎



明けましておめでとうございます。皆様にはご家族お揃いで健やかな新年をお迎えのことと、まず心からお喜び申し上げます。会員皆様並びに、関係各位には内外共に多事多難な世情にありながら、いつも(社) 宍粟市シルバー人材センター運営のうえに、格別の御指導と御協力を賜っておりますこと、誠に有難く厚くお礼申し上げます。

全国シルバー事業協会はその発足当初から、高齢者の皆様に対し、「あなたの豊かな知識と経験を、社会のために、誰かのために活かしてみませんか。」と呼びかけ、併せて企業や行政ほか仕事を発注する側へは、高齢者がこれまでに積み重ねて来られた豊かな知識と、経験をあなたの地域に活かそうと呼びかけています。これらを受けて、当センターも宍粟市誕生後、社団法人として再出発以来、まる三年を経過、この間、市民皆様のご理解と会員並びに、事務局の努力のお蔭で、事業量・会員数ともに拡充の方向にあり、景気経済の停滞や社会不安等を懸念し乍らも組織としての将来に希望を見出すに至っております。

今後におきましては、合法的な組織運営を遂行する為の、シルバー派遣事業への取り組みや、公益法人への移行のこと

謹賀新年

皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

役員紹介

監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常務理事	副理事長	副理事長	理事長
竹	野	水	水	山	前	藤	部	井	谷	川	西	鳥	段	前
誠	野	水	水	山	前	藤	部	井	谷	川	西	鳥	段	前
司	野	水	水	山	前	藤	部	井	谷	川	西	鳥	段	前
雄	木	水	水	山	前	藤	部	井	谷	川	西	鳥	段	前
(山崎町)	(波賀町)	(波賀町)	(千種町)	(千種町)	(一宮町)	(一宮町)	(山崎町)	(山崎町)	(山崎町)	(山崎町)	(山崎町)	(山崎町)	(一宮町)	(千種町)
(山崎町)	(波賀町)	(波賀町)	(千種町)	(千種町)	(一宮町)	(一宮町)	(山崎町)	(山崎町)	(山崎町)	(山崎町)	(山崎町)	(山崎町)	(一宮町)	(千種町)

等をクリアーし、公共事業などの縮減に厳しさを増す民業企業を圧迫することなく、お互いが足りざる部分を補完し合い乍ら、共存を目指さなければと考えます。益々進行する長寿社会、それに伴うシルバーの果たす役割も大きく、より身近になっていきます。一人でも多くの高齢者が福祉の受け手になるのではなく、社

会の担い手として、積み上げてきた知識と経験を活かし、与えられた生を完全燃焼させたいものです。旧年中の不行き届きな点、反省点などをお詫びし、皆様のご健康とご多幸をお祈りしつつ新年のご挨拶を申し上げます。

適正就業・一般労働者派遣事業について

シルバー人材センターの業務について

シルバー人材センター（以下「センター」という。）

では、多くの高齢者の方が長年培ってきた知識や経験を活かし、地域社会の担い手として、活躍することが大切であるとの考えから、センターに入会されている会員の方へ、『臨時的かつ短期的又は、その他の軽易な業務』に係る就業機会の確保、提供を通じて、高齢者の多様な希望に応じた就業を援助し、高齢者が働くことを通じて、会員自らの健康福祉の増進、生きがいある生活の充実とか社会参加を促し、地域社会の発展並びに、活性化に多く寄与することを目的としています。

従ってセンターに入会の会員の方は、「自主・自立・共働・共助」の主旨を大切にして、出来るだけ多くの高齢者が『社会に支えられる側』から逆に、『社会を支える側』へ回ることが重要であり「年齢に関わりなく元気に働ける地域社会」の実現を目指しています。センターでの就業は「請負・委任」という形で、会員の能力・経験・体力等に見合った業務を提供、紹介することとしています。

臨時的かつ短期的な就業とは

生計の維持を目的とした本格的な就業でなく、会員

の方の任意的な就業であって連続的又は、断続的なおむね月十日程度の就業を指します。

その他の軽易な就業とは

一定の業務のうち、一週間当りの労働時間が平均的労働時間に比べて、相当程度短い業務を指し、一週間当りの就業時間がおおむね二十時間を超えないものを指します。

センターでは「請負・委任」での就業となっており、センターと会員及び、発注者との間には雇用関係が生じないこととなっています。

会員の方は引き受けた仕事をきれいに、発注者が満足される業務完了を行い、市民の皆様から信頼される就業を心がけています。

一般労働者派遣事業について

平成二十年六月に一般労働者派遣事業を実施するに当り、社団法人 兵庫県シルバー人材センター協会（以下「兵シ協」という。）が、兵庫労働局に届出を行い、実施に向け県下の各シルバー人材センターに対し指導が行われています。

一般労働者派遣事業（以下「シルバー派遣事業」という。）とは、従来「請負・委任」による就業では、会社等で一般従業員と共同して働くことは出来なかつ

たが、シルバー派遣事業を実施することにより、派遣先（会社等）が希望する職種と会員の持つ知識・経験を活かした就業がこれまで以上に行いやすくなり、就業の職種範囲が広がり、また派遣先の従業員と一体となって、派遣先の指揮命令のもと仕事に従事することが出来ます。

シルバー派遣事業を導入するについて

☆ホワイトカラーが多い団塊世代がシルバー世代となる中、現役時代の経験や技能、技術を生かす就業の場の提供が出来る体制が求められています。

☆「請負・委任」による働きだけでは、専門的な技術、経験を十分発揮出来ない面があり、シルバーへの入会が進んでいない解消策として、派遣事業の体制を整備し、新しい働き方を提供しようとするものです。☆偽装請負、派遣まがい、雇用まがい等の是正につながり適正就業につながるものであります。

シルバー派遣事業ではどんな仕事が出るの

・ 中央市内のエリアを越えて、県内どこへでも出向き仕事することはもちろん、会員の方の知識・経験・技術等が十分活用でき、就業機会の拡大を目指します。

シルバー派遣での働き方はどうなるの

・ 会員は労働契約により派遣労働者として「兵シ協」に雇用されます。
・ 会員は「兵シ協」の依頼を受け就業先に派遣され、就業先の指揮命令を受けて業務に従事することになります。

- ・雇用される期間は労働契約に定めるところによりま
- す。
- ・「雇用」とは継続的な仕事のもと、発注者の指揮命令のもとで業務に従事することをいいます。

シルバー派遣事業による労働の範囲はどうなるの

製造業では派遣期間が最長三カ年が可能であるが、期間を設けられていない場合もあり、これまでより柔軟な就業の提供が幅広く確保出来ることとなります。

賃金について

働いた対価は「配分金」でなく、「兵シ協」から「賃金」として支払われます。所得税は源泉徴収され支払明細書が交付されます。

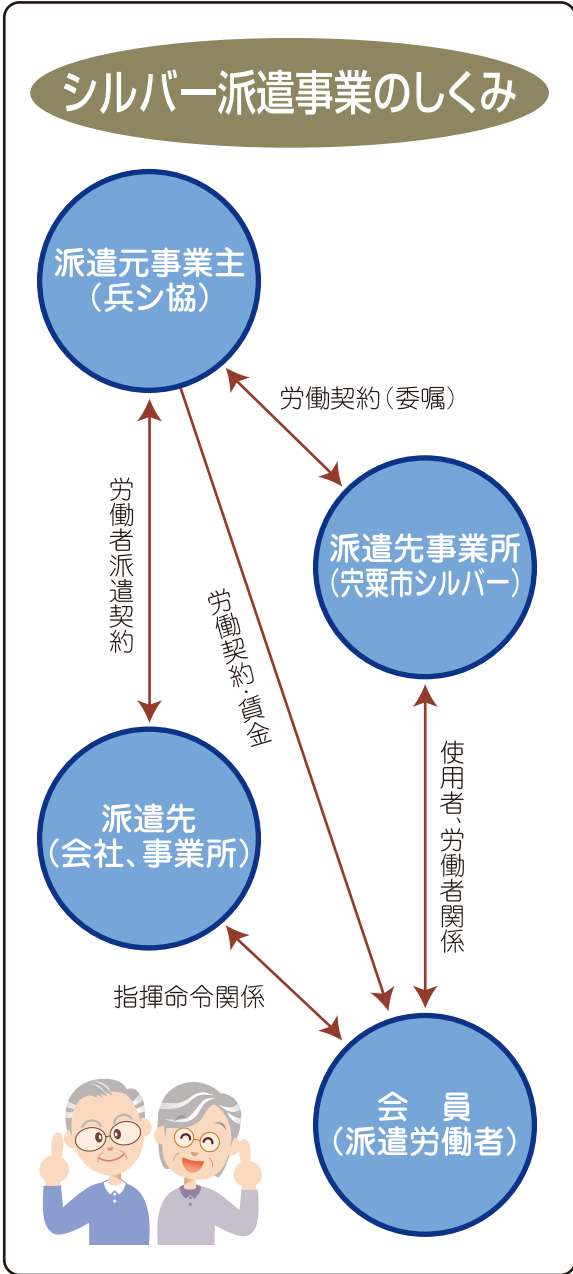
保険について

派遣労働者となった会員は、労災保険は適用されませんが雇用保険、社会保険の被保険者になることは出来ません（一ヶ月当りの労働日数と労働時間が平均的な労働と比べて少ないため）。又派遣期間中はシルバー保険の対象になりません。

但し、センターが主催する総会等の行事に参加し、傷害を受けた場合はシルバー保険の対象になります。

会員の区別について

シルバー派遣事業に従事している期間もセンターの会員であり、誰でも派遣労働を希望することができ、また従来の請負・委任の就業も出来ます。



適正就業・安全作業基準 説明会を開催する

平成二十年八月二十七日(水)・二十八日(木)の両日に、各事業所において適正就業・安全作業基準に関し、会員を対象に説明会を開催しました。会場は山崎文化会館はじめ各町の公共施設を利用し、総勢二〇〇名の参加者が熱心に聞き入り、安全に対する関心度の高まりが見られました。

今回の説明会は会員のおおむね1/3の方が参加され、自らの身を守る大切さと、安全作業の確認の重要性を再認識することが出来ました。

「ゆとりある 心と笑顔に 事故は無し」
安全標語を忠実に守り、全会員の方の無事故達成を願っています。

(山崎文化会館にて)



活動報告

庭木剪定講習会

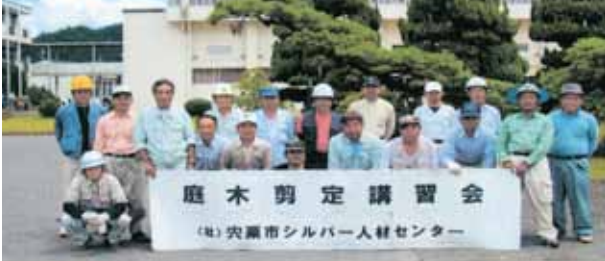
庭木剪定技能者育成講習会に二十七名の会員の参加があり、全員が酷暑の中、熱心に受講され剪定技術の習得に励んでいただきました。

実施日

平成二十年八月二十一日(木)・二十二日(金)

実施場所 宍粟市立山崎南中学校

講習内容 剪定手入れの注意点、目的・安全作業の実技を行ない参加者は剪定の心得は少しあるものの、本格的な剪定技術の習得は多くの時間が必要との体感をされました。今回の技能講習に参加してさらに、庭木剪定の奥深さを認識するとともに、技能向上の必要性を肌で感じました。



ポランティア活動

昨年に引き続き、市内の公共施設でのポランティア活動を会員に呼びかけ参加者の募集をしたところ、総勢百四十四名の参加を見ることが出来ました。

実施日

平成二十年十月十九日(日)・二十一日(火)



今年のポランティア活動も天候に恵まれ、広い範囲を除草・清掃することが出来ました。各関係機関並びに多くの市民の方からも感謝の言葉を頂き好評を得ています。



安全適正就業推進委員会

会員の安全就業を推進する目的で、安全パトロール・安全推進委員会を開催し無事故・無災害の達成に努力しています。(構成員十四名)本年度二回目の安全パトロールを実施したところ、会員の安全意識の向上が見られ、安全保護具を着用し、安全第一を心掛けた作業に従事されていきました。

実施日 平成二十年十月二十八日(火)

実施場所 宍粟市内二ヶ所

交通安全講習会

交通安全運動の一環として、会員向けの講習会を開催したところ、総勢九十四名の参加がありました。

実施日 平成二十年七月二十三日(水)

実施場所 宍粟防災センター(山崎町)

講師 兵庫県警 交通スタウス隊



(波賀事業所)

(千種事業所)

(山崎事業所)

会員のひろば



山崎事業所

田中 佐敏

『山野草との出会い』

寒い冬が終わり暖かい春が近づくと、庭や野山で山野草が咲き始めます。毎年この頃になれば気持ちがいそいそと落ち着かなくなりします。

まず、木々からは梅ろつばい、れんぎょう、草花はいかり草、桜草、えびね等山野草との出会いは友人にとっても詳しい人がいまして、その人の影響です。収集は山野草を売っている店、花屋、そして山すそ、川原の土手、田のあぜ道などです。色々と木の雑誌、専門書を見ながら名前を覚えたり花の形を想像したりしてとても楽しみです。年を重ねてまいりますと、花の名前を覚えるだけでも大変です。一年ごとに花を見られるというのも花から元気をもらっていることだと思えます。まだ少ししか集まっていますが今後、植物全体に興味を持ち毎日楽しく過ごしたいと願っています。

またシルバー人材センターの職員、会員の皆様には日頃色々とお世話になりありがとうございます。今まで専門職についていたので、シルバーの仕事は毎日知らない人達や経験のない仕事など、とても世間が広がり楽しみです。

今からも体調、怪我などに気をつけ仕事に頑張りたいと再決意する次第です。



一宮事業所

秋武 春生

『シルバー人材は地域社会の無形の財宝也』

平成十九年九月末、友人の誘いで「シルバー人材センターの仕事が忙しいので一緒にやってみよう」との事で、庭木の剪定をしたのが始まりで、この仕事に自分の感性をどれだけ生かせるかやって見ようと思ったことだった。一宮事業所の所長さんが「あなたの仕事はクレームが来ないので、今後とも仕事を続けて下さい」と言われ、その言葉に励まされて友人と二人三脚で十二月中旬まで、方々の庭木の剪定をさせていただき、新たな人々との出会いに接し又、新たな経験をさせて頂きました。十二月中旬に庭木の剪定をさせて頂いた一人暮らしの女性は、今にして思えば自分の死期を解かっていたのではないかと思えます。「トランクや野道具等、無料で人に上げた」とか「必要な物があれば上げます」とか言われて、何故ですかと問うと「身軽にしておかないと、向岸へ渡れないから」と等と笑って話したり、剪定の終わった庭を見つめ「ああこれきれいに成った」と満足げだったのが印象に残っています。彼女は二年前に御主人に先立たれたと言うのに、お骨が仏壇に置いてあるので「何故墓に納骨されないのですか」と尋ねると「私の骨と一緒に一番

美しかったナポリの海へ散骨してもらおうのです」と言っておられ、年が明けて二十年一月早々に逝去されたと言き只々驚嘆し、見知らぬナポリの海を想いご冥福を祈る思いでした。又、二十年度は降水量が少なかつた為か蜂等が異常発生し、赤にかの巣が特に多く、剪定作業の合間に蜂の巣処理に忙しい日が続き、お蔭で今まで行った事の無い町内に行つて、新たな人との出会いがあり、感動あり良い経験を致しました。はたまた一宮町上水道施設の清掃にも行き、休耕田の「大草刈り」には、ほとほと閉口致しました。

何処へ行つても荒れ果てた休耕田が目立つ様になり、昔努力して田を作られた先人達の労苦が忍ばれてならない想いが致しました。

シルバー会員の先輩諸兄は、各々誰にも『まね』の出来ない体験、経験を積んでおられ、それを仕事の中に生かされていることと思います。言わば、これは何にも替え難い無形の財産だと思えます。この事は、シルバーセンター当局はしっかり受け止めて頂き、これに心えて頂きますれば、今後益々発展するものと確信致します。私は、十九年の夏、九死に一生を得て、健康を回復し、こうして働ける様になり、今は只々感謝の気持ちで毎日を送っています。シルバー当局の皆様、会員の皆様今後共どうぞよろしくお願い致します。

《苦も楽し、健康なればの 汗の味》



『いしまでも強き心で』



波賀事業所

平 武子

私のシルバー人材センターとの出会いは、引原川でカヌーの団体があり、主人が川沿いの草刈りに行くので、私も一緒に入ったらと進められて入りました。

初めての仕事はお茶摘みで、良く出来るだろうかと少し不安だったのですが、行ってみると事務所の方も家の方も一緒に仕事をする人も皆、親切な人達でよかったと思えました。ちょうど田植えの準備でトラクターが行き交い忙しそうでした。道で出会う人達にも挨拶して頂き、良い人ばかりで楽しくお茶摘が出来ました。青空の下でお弁当を食べる事の美味しかった事が心に残っています。家の方のご苦労様でしたとお礼を聞いて、仕事の疲れが取れました。

仕事の内容は色々で、庭の草取り、片付けや水道の草刈り、山崎の豆の葉取りにも行きました。山崎では、広い田んぼに入って皆、男の方ばかりでしたが、女は私一人でも皆さんに負けず何より楽しかったです。仕事を通して皆さんの良い友達が出来たことを楽しく嬉しく思っています。普通なら会えない人にも会い、仕事をしているからと感謝しています。シルバーの皆さんは仕事に自信を持って精力的です。そんな人達と働いているので、仕事をする時には、頼まれた人の心になり、また自分の仕事をしているような気持ちで一生懸命に楽しく笑ったり、世間話をしながら仕事をしています。終えた時には、仕事をした所を見て

綺麗になったなと思って嬉しくなります。

これからも健康に気をつけて、高齢者とは思わずに人の役に立ったり、シルバーの活動を続けていきたいと思っています。シルバーの皆様にも感謝します。ありがとございます。どこに行っても雑草は強いので、私も負けぬように強く生きなければと思います。



千種事業所

河野 久美

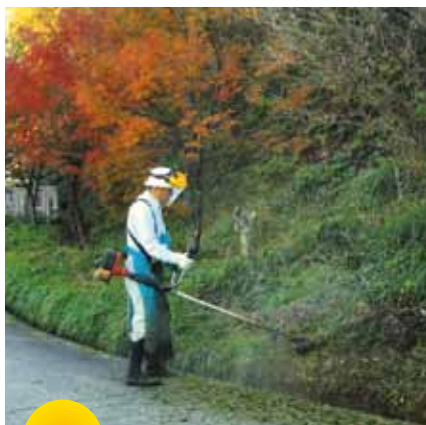
『感謝の心』

私は、シルバー人材センターに入会させていただき三年になります。歳を重ねても、働く場所を提供してくださり、毎日ありがたく感謝しながら働いています。

さて、私の仕事は朝の「おはようございます」の挨拶からスタートします。職場の皆さんは優しく、親切な方ばかりで、毎日、笑顔で気持ちよく仕事が出来ます。それから、私にとって「ご苦労様」の言葉が本当に嬉しく、心が明るくなり、自分に出来ることなら何でもしようとして、意欲が出てきます。これも、職場の皆さんの思いやりと家族の支えのお蔭だと感謝するばかりです。いつも忘れがちな感謝の心は、この歳になってから本当に大切なことだと思いました。

出会う人や職場の皆さんの笑顔を肥やしにして、毎日、何事にも感謝して頑張りたいと思っています。会員の皆さんも、気持ちを若く持ち、お体に気をつけて頑張ってくださ。

作業風景の紹介



草刈り作業【波賀事業所】



文化財発掘作業【一宮事業所】



工場内作業【千種事業所】

会員募集

シルバー人材センターの会員となり 健康で明るい仲間づくりをしましょう!!



市内にお住まいで満60才以上の健康で働く意欲のある方は
いつでも登録し会員になれます。《年会費2,000円》

お知り合いの方のご紹介をお待ちしております。
仲間の方々と楽しく働き地域で活躍しましょう!!

シリーズ1

知っておきたい生活習慣病 生活習慣病ってどんな病気???

糖尿病、高血圧症、心臓病、脳卒中、動脈硬化症、高血圧症、大腸がん、歯周病などをいい食生活、運動、喫煙、飲酒等が原因で発症・進行の大きな誘因となっています。生活習慣病（旧成人病）に気をつけることが必要なのはなぜでしょうか。

- 1、自覚症状が現れにくく、気づいたときにはかなり進行していることが多い。
- 2、家庭や社会で責任が重くなる年齢期に発病することが多く、影響が大きい。
- 3、加齢とともに発病しやすい。
- 4、慢性病になり易く一生病気と付き合っていかなければならない。
- 5、複数の病気を併発することが少なくない。
- 6、不規則な生活習慣が発病を早めてしまう。

監修 医学博士 中原英臣氏
(健康日本二十一推進フォーラム理事)

会員数

平成20年11月30日現在

事業所名	男性	女性	合計
山崎事業所	196名	115名	311名
一宮事業所	76名	30名	106名
波賀事業所	71名	21名	92名
千種事業所	59名	30名	89名
総数	402名	196名	598名

事務局からのお知らせ

配分金の確定申告について

シルバー人材センターからの配分金は、所得税法上では雑所得となり、所得税の対象になります。総収入金額から一定の必要経費を、控除した額が所得額となります。

十二月中旬に、平成二十年分の配分金支払証明書をお送りいたしましたので申告時にご利用下さい。

編集後記

創刊号を発刊してから、早くも新年を迎え光陰矢の如しのとおり月日の経過は早いものと感じています。

この間、会員諸氏のご協力のもと業務量も順調に推移いたしております。特に今年度後半については、安全第一をモットーに、安全保護具を取り揃え着用の徹底を図っております。また、適正就業並びに、一般労働者派遣事業への取り組みと種々業務を進めています。

当センターは、地域社会に密着し高齢者が健康で、働き易い「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務」の就業の場を提供し、各地域に潜在している仕事を結びつけることにより、就業の機会が拡大するものと推測致しております。

今後とも格別のご支援、ご協力を下さいますようお願い申し上げます。

(編集委員一同)